

プロテアーゼDH

Cat. No. PDHG-001

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明

プロテアーゼDHは、皮革の脱毛工程向けに開発された高性能の専用酵素製剤です。温和な反応条件下で毛包を迅速に緩解させ、酵素脱毛は従来の化学的脱毛法と比較して環境負荷（汚染）を低減します。

用途

革の脱毛処理 動物皮の加工処理

製品情報

外形

乳白色～淡黄色の固体粉末

形態

固体粉末

pH安定性

有効pH範囲: 6.0～12.0

最適pH

6.0～8.0

最適温度

30～40℃; 有効温度範囲: 20～60℃

特異性

動物皮の脱毛工程において、毛根およびケラチン含有構造に作用する。

機能

動物皮革の毛根の迅速な緩解を促進し、酵素による脱毛処理を促進します。

基質

動物皮革; 角質層に含まれるケラチン

品質

粉末度（40メッシュ標準ふるい通過率）：80%以上 乾燥減量：8.0%以下 鉛（Pb）：5.0 mg/kg 以下 総ヒ素（Asとして）：3.0 mg/kg以下 一般生菌数：50,000 CFU/g以下 大腸菌群：30 CFU/g 以下 大腸菌（Escherichia coli）：10 CFU/g未満; 3.0 MPN/g以下 サルモネラ（25 g）：不検出

プロトコル

原皮の準備：凍結原皮を解凍し洗浄した後、ドラムに投入する。水比：原皮：水＝1：1。酵素添加量：原皮重量に対して0.5%の酵素製剤を添加し、十分に混合する。工程条件：pH約7.0、温度35℃。処理：ドラムを稼働させ、約4時間後に脱毛状況を確認する。脱毛が完了するまで継続する。スケールアップ確認：皮革の種類、原皮の由来、ならびに現地の運転条件は変動するため、本格生産前に、実生産と同一条件下で小規模試験を実施すること。工程上の注意：過剰添加または工程条件の逸脱を避けること。低品質の皮革については、手順および処理時間を特に厳密に管理すること。

利点

Rapid hair-follicle loosening under mild reaction conditions. Conventional sodium sulfide dehairing acts on keratin disulfide bonds but generates large volumes of wastewater and can compromise leather quality. Protease can efficiently cleave the disulfide bonds of keratin and gently promote dissociation of elastic tissue. Compared with conventional chemical dehairing methods, enzymatic dehairing significantly reduces environmental pollution.

保管・発送情報

保存方法

輸送および保管中は、遮光し、乾燥した換気の良い環境下で低温にて保管してください。未開封の原包装のまま、冷暗所の乾燥環境下で保管した場合の有効期間は12か月です。40℃を超える温度で保管しないでください。